11月18日（水曜日）「イエスの受難週（8）」

【新改訳 2017】

マタイ　　27•45-51

「三時ごろ、イエスは大声で、『エリ、エリ、レマ、サバクタニ』と叫ばれた。これは『わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか』という意味である。」（46 節）

　このおことばは、ルカにありませんので、マタイから引用します。十字架上の七つのおことばの第四番目のものと考えられています。

　筆者は長い間、この祈りのことばの真意がわからずにいました。しかしある時、これには、少なくとも次の意味があることがわかりました。①主イエスは、父なる神から本当に見捨てられたということ。②神が御顔を隠されたのは、主イエスが本当に私たちの罪を身に負ってくださったため、その罪がしきりとなった（イザヤ 59•1、2）ためであること。③主の身代わりは本当であり、完全であったので、私たちの赦しも本当であり、完全であるということ。

　なんという神のご愛と恵みでしょうか。この福音をしっかり

と信じて歩みたいものです。

～祈り～

主イエスさま。あなたは、私たちの罪のために父から本当に見捨てられたこと、それゆえ、本当に私たちの身代わりとなってくださったことを確信します。心から感謝します。

【学びのために】

詩篇 22•1-5、イザヤ 59•1-2 参照。